



No. **79**

発行者 沼津市商工会
 会長 大村保二
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL(055)966-1331 FAX (055)967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL(0558)94-2224 FAX (0558)94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



1月21日 新春講演会の様子(3面に詳細)

ごあいさつ



沼津市商工会長

大村保二

新年あけましておめでとう
 ございます。

昨年は衆議院選挙が行われ、
 与党が圧勝し民意の選択は現
 状維持ということでしょうか。

安倍政権はいわゆるアベノミ
 クス効果により、経済成長を
 最優先に推し進めると言っ

ております。大手企業は軒並み
 業績を回復してきましたが、

我々中小、零細企業にとりま
 しては依然として厳しい環境

でその恩恵を受けるに至って
 おりません。

そんな中、私たち沼津西部
 地域は多くの課題をかかえて

おります。新東名駿河湾サー
 ビスエリアにスマートインタ

ーチェンジの開通が近づいて
 まいりました。又東駿河湾環
 状道路の西区間（沼津インタ
 ーから原まで）の早期着工な
 ど政治と一体となって取り組
 んでいかなくてはなりません。

沼津市商工会ではこれらを
 にらみ、地域の活性化を願
 い西部地区に「道の駅」の新設
 をはかるべく検討を重ねて
 おります。地域の皆様のご理
 解とご協力によりまして実現
 してまいりたいと思ってお
 ります。

また、戸田地域におきまし
 ては、地域活性化センター
 「くるら戸田」が四月にオー
 プンいたします。道の駅とし
 て多くの来場者を迎え、戸田
 地域が大きく活性化すること
 を期待しております。いづれ
 にいたしましても、それぞれ

の地域の発展と会員皆様のご
 繁栄を願ひ、職員ともども頑
 張って参る所存です。本年も
 一層のご支援ご協力をお願い
 申し上げます、新年のご挨拶
 とさせていただきます。

新年あけましておめでとございませす。



副会長 川合 健次



副会長 清水 賢嗣

今年、政治も安定し、経済政策もいろいろ出てくる年であり、期待をしているところであり、二十年続いたデフレ経済が終わるのか、そして地方にも好況の波が届くのが判断される年でもあります。

今、地方・地域は少子高齢化により、時代の変革に流されるのか、時流に乗れるのか選択される時代に入っています。増税も重なり、小企業、零細企業の厳しい状況は変わっていません。

このような状況の中、商工会に寄せられる期待、責務は大きいものがあります。職員一同、心を新たにし変革者となるべき決意をしています。会員の皆様にはより一層のご協力を頂きながら、地域活性化に向け共に頑張りましょう。



当商工会では、お茶部会の一環としてお茶の実から搾った油を使用した特産品開発を続けてきました。この度、静岡県工業技術研究所との共同研究により、お茶の実油入り練り香水「富士実香：緑茶の香り」を販売開始致しました。

引き続き、「戸田橘の香り」や「白隠桜の香り」等のシリーズ展開を考えております。本年も商工会活動にご理解とご協力を宜しくお願い致します。

新しい年を迎え、この年がより佳き年になりますよう祈念いたします。今、沼津市商工会の地域は大きく変わろうとしています。この四月には戸田地域活性化センター「くら戸田」のオープン、二十八年度末には新東名「駿河湾沼津SA」のスマートIC開

会計理事 中嶋 國晴

設など。また「道の駅」誘致等の事業に向け商工会としても益々活性化しなければならぬ年です。健全な財政運営を行いながら一致団結しチャレンジ精神で前に進みましょう。

会計理事 横島 公一

今年は消費税率8%、天変地異、選挙、円安等々混沌とした一年でした。

今年、未年（群れをなす羊には家族の安泰を表し平和に暮らす意味があるとのこと）ですが、どのように推移していくのでしょうか？

とにか、いろいろな情報をしっかりと捉えて対処していくことが大事かと思えます。また地域が元気になるよう商工会の地域振興・地域活性化を主とした各事業も盛り上げていきたいと思えます。

皆様、本年もよろしくお願ひ致します。

商業部会長 内海 賢男

昨年は、デフレ脱却の兆しが見えた中で消費税率が8%に引き上げられ、依然として

苦しい状況が続くこととなったように思います。

この先、駿河湾沼津SAのスマートICの設置や、道の駅建設計画等、原地区の活性化につながる事業が控えておりますので、沼津市商工会商業部会としても、より一層尽力して参りたいと思えます。どうぞ今年もよろしくお願ひいたします。

工業部会長 鈴木 敏

景況感の足踏み状態が長く続いておりませんが、ここが頑張りどころだと思えます。

そのツールとして、皆さまにはぜひ役所や金融機関そして商工会からの様々な経営支援策を見逃さないで検討し、手に入れてください。

今年、顧客獲得にせよ、商品開発にせよ「労を惜しむことなかれ」が企業そして我が身を救うと信じ、強い志を持って行動しましょう。

建設業関連部会長 杉山 真一

我々を取り巻くのは厳しい経済環境ではありますが、部会員一人ひとりが力を合わせ

JAなんすん 原支店
みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

三島信用金庫 原町支店
ローンの御相談はさんしんへ
TEL(055)966-1511

沼津信用金庫 原支店
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/

静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

地域振興事業に取り組みながら、ピンチをチャンスに変えるべく今まで以上にその資質や能力の向上に取り組んで地域を盛り上げて参りたいと思っております。諸先輩方が築いてこられたその伝統を尊重し意志を引き継ぎながら、更にひとつとなった新たな取り組みにもチャレンジして参りますので、どうか皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

観光サービス部会長 中島 寿之

昨年は、景気回復の兆しが伝えられる中、期待した観光交流・人口の回復には至りませんでした。

そんな中、原のお茶・戸田橋を利用した新製品の開発の試みがなされ、実を結びつつあります。今年も、原のお茶・戸田の橋・高足ガニ・深海魚・日本一の海越しの富士山などの地域資源の魅力をより強く広く伝えられるよう、情報発信能力の強化に努めていきたいと思っております。

青年部長 鈴木 崇之

平素より当部会活動にご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。我々青年部は、次代のリーダーとしての知識・経営能力・指導力の向上を目指し、また事業を通じて地域貢献にとめたいと考えております。皆様の事業所に若い力が燃おっているようなら、是非、一緒に活動しませんか？地域に「笑顔」という花が満開になるような明るい一年になりますよう心より申し上げます、新年の挨拶と代えさせていただきます。

女性部長 杉原 勢津子

年の初めのお祝いを申し上げます。

本年は、六十年に一度の乙未（きのとひつじ）年。六十年前は日本経済は絶好調でした。今年はどうなる年になるのでしょうか。

人任せでなく未の如く、群（仲間たちと）れをなし、ゆったりでも、一歩ずつ着実に前進したいものです。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

新春講演会
会員交流会



一月二十一日、原地区センターで毎年恒例の新春講演会が開催されました。今回の講

演会の演題は「地域振興と道の駅」、国土交通省沼津河川国道事務所の小川建設専門官に講師をお願いしました。戸田地区に道の駅「くるら戸田」が四月にオープンすること、原地区に近い将来道の駅を建設要望する状況下、全国の道の駅の事例と今後の道の駅のあり方について講演をお願いしました。

出席者の中から、質問や意見が多数出され、関心の高さがうかがえました。沼津市商工会では今後、道の駅設立準備委員会を中心に、道の駅建設に向けて進めてまいります。

富士山カレンダーを作成

本年度、沼津市商工会（商工振興対策協議会）では、商工会富士山カレンダー（戸田から見た富士、原から見た富士）を作成

（土）を作成しました。戸田の民宿旅館のお客様に配布する他、一般市民の方へも商工会で無償で配布しています。

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

創業明治参年 味わいの宿

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ http://tokiwaya.info

意外と知らない地域の産業。わが町の産業再発見!!

ふるさと産業祭

会場：原 地区センター広場

3/29(日) 10:00~16:00

毎年10月に開催していましたが、本年度は、白隠さくら祭り、JRさわやかウォーキングと同時開催します。



【内容】

- 原・浮島地域の物産展示と販売
- 戸田の観光紹介と物産販売
- 商工会員からの出店
- B級グルメフェア
- わが街の便利屋さんの紹介
- 関係団体の出展 など

主催：沼津市商工会 電話966-1331 後援：沼津市、原・浮島連合自治会、原・浮島コミュニティ推進委員会

確定申告はお早めに

沼津市商工会では、二月から確定申告指導を行っております。早めの申告をお願いします。

■必要書類

- ・二十五年度の決算書、申告書、源泉徴収簿
- ・二十六年分の決算書、申告書、源泉徴収簿、帳簿等

(収入支出の分かるもの)

- ・証明書(源泉徴収票、医療費、生命保険、地震保険等)

■申告期限

所得税 三月十六日(月)
消費税 三月三十一日(火)

(重要) 二十四年分・二十五年分の申告書を商工会で作成した方につきましては、二十六年分の決算書・申告書が届かない可能性があります。

その際には、税務署からその旨のハガキが送られてきます。「予定納税」のある方はハガキに金額が記載されています。そのため、これから商工会で指導を受けられる方は、税務署からのハガキも忘れずにお持ちください。

■一般の皆様へ

沼津税務署による無料税務相談会は、左記のとおりです。
日時 二月十六日(月)～二十五日(水)
場所 沼津市商工会二階
時間 九時三十分～十二時
十三時～十六時

新会員の紹介

(代表者敬称略)

事業所名 (支所・支部名)

代表者名―業種

ヤクルト販売代理店(戸田)
長倉英子―ヤクルト小売

(株)ライズ・アップ
(原・大塚本田)

松本富士男
―自動販売機製造

(株)こだわり工房(戸田)
野田昭雄―塩製造販売

海竹山竹ストア(戸田)
佐野綾野

―コンビニエンスストア
leaf cafe(原・原北)

後藤玲子―喫茶店
大竹電気管理事務所

(原・東町)
大竹富士男―電気管理業

ふじのくに素材活用協同組合
(原・大塚新田)

多田清吾―事業協同組合

指導員だより

全国に新刊本を扱う本屋の無い自治体(書店空白地域)が三三二市町村(うち四市)も存在するという。その数は全自治体の五分の一にも上り、この十四年間で三十七%も減少している。実に一日に一店が消滅している割合になる。コンビニ店の拡大やアマゾン・楽天に代表されるネット通販の台頭、スマホ等の普及による若者の活字離れなどが原因言われているが、この数値には驚きである。その多くが、将来的に生活基盤そのものが失われる恐れのある「消滅可能性都市」と一致する自治体だという。

多くの人が学校や仕事帰りに本屋に寄り道して立ち読みした経験があると思う。学生の頃、本屋に行くとか何かワクワクした気分になったものだ。意外な本に出会ったり、ネット通販とは違った魅力が本屋にはある。

斯く言う自分も年々活字離れが進んでいる。町の本屋さんを消滅させないためにも、もっと読書しなければと痛感した次第だ。指導員T・T

2月・3月の行事予定

- 2月 2日 臨時理事会
- 3月 23日 第5回理事会

原支所

- 2月 1日 共済褒賞キャンペーン旅行
- 2月 10日 決算確定申告個別相談会
- 2月 12日 決算確定申告個別相談会
- 3月 12日 第5回原支所総務委員会
- 3月 29日 白隠さくら祭り、ふるさと産業祭

戸田支所

- 2月 20日 決算確定申告個別相談会



【容量】10g入
【価格】1,620円(税込)

あしたか茶
お茶の実油入り練り香水
富士実香(ふじみこ) 発売中



(公社)沼津法人会 原支部

めざます企業の繁栄
と社会への貢献